

青少年ふくしま

福島県青少年育成県民会議
第41号平成26年4月8日(火)



平成26年度がスタートしました。昨年度は福島県青少年育成県民会議の諸行事等に御支援を賜りましてありがとうございました。今年度も子ども・若者が健やかに伸びていくことを願って活動を継続いたしますのでどうぞよろしく願いいたします。

<福島県青少年育成県民会議について>

昭和41年5月の青少年育成国民会議結成に呼応し、官民一体の青少年健全育成県民運動推進の母体として、昭和41年10月29日に結成されました。(全国で14番目)さらに、平成9年度までに県内すべての市町村に「青少年育成市町村民会議」が設置され、地域に根ざした活動が行われています。

青少年育成県民会議の組織等は以下のとおりです。

役員 会長：福島県知事 副会長：2名 理事：11名 監事：2名

会議員 関係行政機関、学識経験者、青少年育成団体、青少年団体、報道機関
(今年度は130の個人・団体)

重点推進事項

- 1 大震災の影響から子どもを守り、健やかに育てる活動の推進
- 2 「大人が変われば、子どもも変わる県民運動」の推進
- 3 「地域の子どもは、地域で見守り育てる運動」の推進
- 4 社会環境浄化活動(「有害図書三ない運動」「携帯電話・インターネットの被害から子どもを守る運動」等)の推進

事業の概要

- 1 大人が変わるためのセミナー～『思春期から青年期の親の心構え』
- 2 「家庭の日」作品コンクール
- 3 福島県青少年育成県民会議会長表彰
- 4 第36回少年の主張福島県大会
- 5 福島県青少年健全育成推進大会
- 6 「大人への応援講座」の開設支援
- 7 「福島県青少年総合相談センター」の運営
- 8 関係機関との連携の強化と広報活動の推進



平成25年度「家庭の日」ポスター部門
最優秀作品「家族との時間を大切に！」

TEL 024-546-0002 FAX 024-546-8311

HPアドレス <http://www.fukushima-youth.com/>

広報紙「青少年ふくしま」の内容

- ① 県民会議及び議員が実施する事業の案内と実施結果のお知らせ
- ② 市町村民会議及び青少年育成団体の活動状況の紹介
- ③ 青少年育成に係る啓発活動の広報
- ④ 震災被害に関する重要な情報、特に被災した子ども・若者の心のケア等紹介

＜市町村民会議情報＞

○平成 25 年度市町村民会議活動概要から

年度末のご多用の中、各市町村民会議事務局の方から活動概要をお知らせいただきましてありがとうございました。過日、印刷・製本して各市町村民会議会長様及び議員様宛にお送りしたところです。

本県ではすべての市町村に青少年健全育成の組織が設置されており青少年健全育成に対する関心が高いことは誇るべきことと思います。ただ、大震災の影響で、まだまだ思うような活動ができない自治体もあります。条件が整わない中でも、次代を担う青少年の健全育成に尽力されているものと推察いたします。1日も早い再生・復興を願ってやみません。

「活動報告」を読ませていただくと、各市町村民会議の事業として青少年健全育成推進大会実施、少年の主張大会実施、「家庭の日」や「家庭読書」の推進と併せて「家庭の日」作品コンクールへの応募奨励、大人への応援講座を含めた講演会の開催、各種スポーツ大会・地域文化継承行事等に取り組んでいらっしゃるのことが分かります。

その中でも特色ある事業として、「中学2年生の立志式」(伊達市)、「おじいちゃんおばあちゃんへの手紙コンクール」(石川町)、「ノーメディア(テレビ・ゲーム)デー推進」(北塩原村・会津坂下町)、「メディア指導員の養成」(いわき市)等、古き良き伝統を受け継ぎつつ新たな時代の課題へ対応する姿を垣間見ております。また、広報紙発行事業も数多く見受けられ情報発信の重要性を感じています。

○「青少年育成市民会議だより」から

過日、二本松市青少年育成市民会議だよりを送っていただきました。A4版6ページの紙面で、市の青少年健全育成推進大会の概要、家庭の日作文コンクール及び少年の主張への応募作品、福島県青少年育成県民会議会長賞受賞者の紹介、そして「家庭の日」への取り組みが掲載されています。

推進大会での小中学生の作文朗読や「大人への応援講座」講師植松みち子先生の講演の様子も写真入りで紹介されています。読みやすい紙面に青少年健全育成の思いがこもっているように感じました。

＜今こそ「家庭の日」を＞

現代は「家族」のかたちが多様化しています。それでも、生まれた子どもが最初に大きな影響を受けるのは、やはり「家族」「家庭」ではないでしょうか。いじめをする青少年も罪を犯す大人も、もとは皆かわいらしい赤ん坊だったはずです。いとおいしい赤ん坊そして子どもの心を育む「家族」や「家庭」の大切さを今こそ再確認していきたいと思っています。



ほっとひと息コーナー

～ 名句紹介 ～

春風や開志抱きて立たつ 高浜虚子

入学の喜き子人前に押お出す 石川圭郎

合本俳句歳時記第三版(角川書店)より